

蒲郡市男女共同参画情報紙

はばたき

特集 ● 高校生に聞きました！

「ジエンドー」って知ってる？



「参画で わたしが変わる 未来も変わる」
(平成15年度 男女共同参画週間標語)

第4号
2003.9

蒲郡市

ジェンダーってなあに？

「女の子はしとやかに」、「男の子はたくましく」など、社会や文化が、男女の役割などに対する思い込みや期待によって長年つくりあげてきた性別の意識のことをいいます。誰もが、「らしさ」にとらわれず、「自分らしく」生きていける社会が、今求められています。

チェックしてみましょう

このジェンダーチェックで性別による固定的な考えを見直してみませんか？
はい(YES)と思う項目に☑を入れてください。

- 「男のくせに」「女のくせに」という言葉を口にすることがある。
- 名簿は男子が先、女子が後になっているのは何とも思わない。
- 女子は将来、家庭に入るのだから、勉強はそこそこでよい。
- 子どもが乳幼児期のうちは、母親は仕事をしないほうがよい。
- 男子が泣くのは、みっともない。
- お年寄りや子どもの世話は、女性の方が適している。
- 仕事は男性が主導権をもち、女性は補助的業務が向いている。
- 男性が家事や育児をするのは抵抗がある。
- 建築、土木関係の仕事は男性の方が適している。
- サザエさん一家は理想の家庭である。
- 同期入社でも、男女で待遇や昇進に差があるのは仕方がない。
- デートの費用は男性が支払うものである。



あなたの
チェック合計数は
いくつでしたか
？

【9以上】
レッドカード

無意識のうちに「男だから」「女だから」という考えを押しつけているのではないのでしょうか？固定的な考えを見直していないと、家庭や社会から退場！ということになりかねません。

【5~8】
イエローカード

意外なところでまだ、固定概念に縛られていますね。世間体も気になりますか？でも、自分らしく生きられる社会をみざして一歩踏み出してみましょう。

【4以下】
ファインプレー

性別にこだわらずいきいきとしていますね。あなたの快適な生活を周囲にも広げて刺激してあげてください。

高校生に聞きました！

「ジェンダー」って知ってる？

蒲郡市内の高校に通う高校3年生に、ジェンダーや将来の職業についての意識調査を実施いたしました。

調査は蒲郡高校3年生160人と三谷水産高校3年生の106人の計266人(男175人、女91人)を対象に、平成15年5月21日から6月4日にかけて実施、回答をまとめました。

「ジェンダー」という言葉を知っていますか？

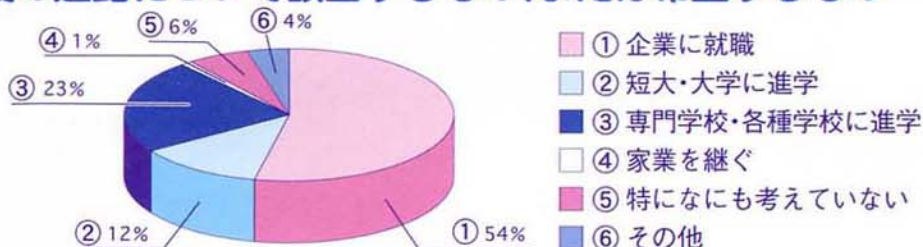
知っている	知らない	聞いたことはある
6	243	17

「男女共同参画」という言葉を知っていますか？

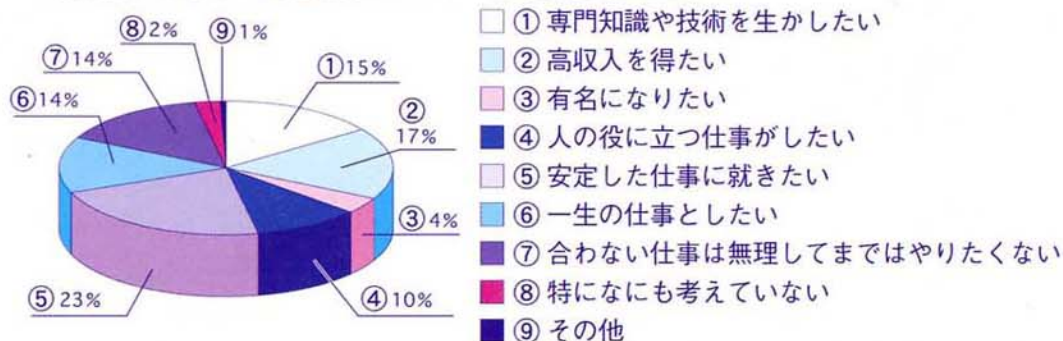
知っている	知らない	聞いたことはある
17	215	34



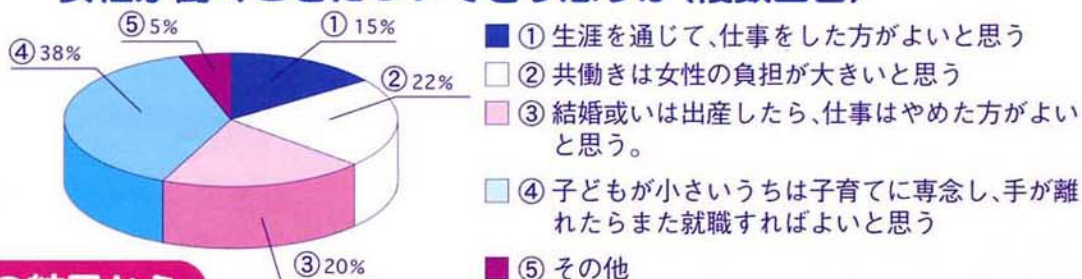
卒業後の進路について該当するもの、または希望するもの



職業に対する意識について(複数回答)



女性が働くことについてどう思うか(複数回答)



アンケートの結果から

男女ともに結婚・出産や子育ての時期には女性は仕事を控えたほうがよいと考える傾向にあり、性別による役割分担意識の根強さがみられます。

男女に関係なく、自分にあった職業や人生を見つけてほしいですね。



「ジェンダーの垣根を乗り越えて」

蒲郡あけぼの幼稚園 しまだ まさる 島田 優先生(28歳)

幼稚園の先生と言えば、女性?!
そんな職場で、元気いっぱい働いている男性をご紹介します。

僕は体育の先生になるのが夢で、ここでは園児に体育を教えています。自由時間には、ボール遊びや縄跳びをして、一緒に遊んでいます。

子どもたちはとてもかわいいし、楽しくやりがいのある仕事で、充実した毎日です。子どもたちは、女性の先生に求めるものと、僕に求めるものが自然に違います。だから、無理をすることもなく自分にできることをしています。施設も整っているし、特に働きにくさを感じたことはありませんね。

これから就職する人たちへのメッセージとして、まずは自分の長所を伸ばし、短所を克服することを心がけてみて下さい。個性や能力を生かした職業を選択するのはとても難しいことだと思いますが、まずは、自分が就いた職業で努力することが大切ではないでしょうか。頑張ってください！



牧野伊佐夫園長 談



仕事をする上で重要なのはその人物であり、女性の体育専科教員や男性の幼稚園教諭でも構わないと考えています。

島田先生には、将来担任を持ったり、休みの先生の補充に入ってもらうことも考えて、現在、幼稚園教諭免許取得のための勉強をしていただいております、とても期待しています。

はばたき **第4号**
2003.9

ご意見・ご感想をお寄せください。

発行/蒲郡市 企画調整課

編集/「はばたき」編集委員

〒443-8601 蒲郡市旭町17-1

TEL 0533-66-1162 FAX 0533-66-1190

Eメール kikaku@city.gamagori.aichi.jp

R100 100%再生紙を
使用しています。

高校3年生が「男女共同参画」という言葉をこんなに知らないとは驚きました。自分らしさを失わずに、社会人として責任感のある人間になってほしいと願うと同時に、もっと男女共同参画社会の大切さを知ってもらいたいと切に思います。

編集後記